

驗震時報 第七卷

目次

口繪

白根山爆發寫真、國富・竹花報告附圖

同上 前橋測候所報告附圖

同上 梶間・高野報告附圖

昭和七年十一月新冠川河口強震、北田報告附圖

昭和八年三月三日 三陸津浪區域圖 自其一至其ノ六

三陸津浪被害寫真 自第一圖至第七十二圖

(國富、本多、鷺坂、石川、田島、竹花撮影)

同 自第七十三圖至第七十六圖

(宮城縣氣仙沼町石川寫真館撮影)

同 自第七十七圖至第八十六圖

(岩手縣盛岡測候所報告附圖)

北伊豆前震に依る震波速度

異常震域(第二報)

昭和七年七月二十五日 琵琶湖附近の深發地震に就て

三陸沖強震及津浪に就て

三陸津浪に關する二三の考察

牡鹿半島は沈降しつゝありや

三陸地震の習性

三陸沖強震に依る地震縦波の速度に就て

三陸沖強震の餘震

檢潮儀に依る三陸津浪の調査報告

津浪の到達時刻に就て

長週期水平動地震計

深發地震の機構とP・S兩地震波の勢力分布に就て

鷺坂清信・二一—三五

石川高見・三〇—七〇

竹花峰夫・七一—八三

國富信一・二二—五三

本多弘吉・二五—五九

鷺坂清信・二〇—三三

石川高見・二三—六六

竹花峰夫・二七—七〇

竹本花峰弘吉・二七—八〇

關中野口鯉人吉・二八—八九

野口篤美・二九—五五

本鷺坂清弘吉・三〇—七四

田村昌進・三七—七四

本鷺坂清弘吉・三五—六〇

竹花峰夫・三五—六〇

柿岡附近に於ける地鳴地震に就て

報 告

昭和七年十月 白根山爆發調査報告

白根火山踏査報告

昭和七年十月 白根山噴火報告

昭和七年十一月 新冠川河口強震調査報告

三陸沖強震驗測結果

三陸津浪に依る被害調査

昭和八年三月三日前後の天候狀態

宮城縣下踏査報告

岩手縣下踏査報告

牡鹿半島沿岸踏査報告

昭和八年三月三日 三陸沖強震及津浪踏査報告

櫻井 德雄・三六一—三九二

〔國〕富信一・八三—八九
〔竹〕花峰夫・八三—八九

前橋測候所・九一—九四

〔梶〕間百樹・九五—一〇二
〔高〕野和夫・九五—一〇二

北田 道男・一〇三—一〇〇

〔本〕花多弘吉・一九七—二三三

中央氣象臺地震掛編・二五—二三三

中央氣象臺豫報掛・三三—三三六

〔國〕富信一・三七—三九〇
〔竹〕花峰夫・三七—三九〇

〔本〕多弘吉・二四〇—二四五
〔田〕島節夫・二四〇—二四五

〔鷺〕坂清信・二四一—二五五

石川 高見・二六—二六九

三陸沖強震に伴ふ津浪調査報告

三陸沖強震津浪踏査報告(氣仙郡)

三陸沖強震津浪氣仙郡沿岸踏査概況

三陸沖強震津浪踏査報告

山田町田老村方面災害地踏査報告

三陸沖強震津浪踏査報告

三陸津浪踏査報告

踏査報告

三陸津浪岩手縣下被害報告

宮城縣下津浪踏査概要報告

坂元荒濱閑上方面踏査報告

昭和八年三月三日地震津浪調査報告(其ノ一)

昭和八年三月三日地震津浪調査報告(其ノ二)

昭和八年三月三日三陸沖強震並に津浪の北海道襟裳岬附近に於ける情況

盛岡測候所調査・七二―七六

古館金藏・二七―二八

久保田謙・二八―二九

辻芳彦・二六―二九

二宮三郎・二九―二九

關正二・二九―二九

金澤孫次郎・二九―三〇

金澤孫次郎・三〇―三〇

盛岡測候所・三〇―三三

石卷測候所・三五―三六

石卷測候所・三七―三八

青森測候所・三九―三四

青森測候所・三五―三八

浦河測候所長

北田道男・三四九―三五四

昭和八年 能登強震調査報告
九月二十一日

能登強震地域踏査報告

能登強震地域踏査報告

阿蘇火山の昭和七年十月より同八年一月迄の活動に就て

岐阜縣惠那郡福岡村の噴氣に就て

岐阜縣惠那郡中津町の地之に就て

岐阜縣土岐郡駄知町に於ける不動川流域の隆起に就て

和歌山縣那賀郡に於ける地之調査報告

北海道駒ヶ岳爆發浮石流堆積層溫度觀測報告

奈良縣吉野郡十津川村字宮原の山崩報告

東京府羽田鈴木町の井戸瓦斯噴出に關する調査報告

燒山溫泉噴出の異常

雜報

六

中央氣象臺地震掛：三九三—三九七

〔鷺〕坂清信：三九八—四〇四
竹田建二

輪島測候所：四〇五—四〇八

〔熊本測候所長〕青木成一
〔熊本測候所技手〕本多彰：四〇九—四一七
〔熊本測候所技手〕早水逸雲

岐阜測候所長 淵本 一：四一八—四二三

岐阜測候所長 淵本 一：四二三—四二六

岐阜測候所 藤田兼吉：四二七—四二九

和歌山測候所：四三〇—四三三

函館測候所：四三三—四三六

〔箱〕田顯雄：四三七—四三九
〔正〕司德俊

中央氣象臺羽田出張所：四三九—四四〇

新潟縣高田測候所：四四〇

茨城縣下に於ける津浪の調査

發光現象報告

神奈川縣下地震被害報告

稻妻様の光に就ての報告

もんでびで丸よりの海震報告

本吉郡唐桑村瀧濱に打ち上げられたる巨石

海震に關する報告

發光現象に關する報告

津浪前後に於ける井水の變化

海震に關するウルツプ丸よりの報告

附 錄

明治廿九年六月十五日海嘯概況報告

ステレオ地圖使用表

震央距離を求める公式の恒數表

水戸測候所：三五

筑波山測候所：三五—三五

神奈川縣測候所：三五—三五

神奈川縣測候所：三五

大阪商船株式會社：三五—三五

唐桑村小學校中井分校：三五

平安丸船長 金子文左衛門：三五—三六

：三六—三六

岩手縣氣仙郡越喜來村尋常高等小學校長 小原永太郎：三六

農 林 省：三六

岩手縣宮古測候所：三六—三七

竹 花 峰 夫：四一—四六

竹 花 峰 夫：四七—五一

昭和九年五月二十日印刷
昭和九年五月二十五日發行

(非賣品)

編輯兼
發行者

中央氣象臺

東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷者

島連太郎

東京市神田區美土代町二丁目一番地

印刷所

三秀舍